

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 550523	高齢者虐待予防事業				主管課名	高齢福祉課												
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	深谷 幸広												
		施策	みんなで助け合える福祉のまち																	
		基本事業	高齢者に安全・安心な地域社会の推進																	
(1) 事業の概要																				
高齢者の虐待による被害の予防と、市民への啓発活動を実施する。						(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)														
						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 50%;">名 称</th> <th style="width: 50%;">単 位</th> </tr> <tr> <td>高齢者虐待の件数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称	単 位	高齢者虐待の件数	人					その指標	
名 称	単 位																			
高齢者虐待の件数	人																			
その指標																				
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		高齢者虐待防止のために、必要な相談・訪問指導・立ち入り調査・措置のための必要な居室の確保等の支援を行う。また、関係機関との連携・協力のため高齢者虐待防止対策協議会を開催する。																		
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容																		
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)														
65歳以上の高齢者						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 50%;">名 称</th> <th style="width: 50%;">単 位</th> </tr> <tr> <td>65歳以上の高齢者人口</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称	単 位	65歳以上の高齢者人口	人					その指標	
名 称	単 位																			
65歳以上の高齢者人口	人																			
その指標																				
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)														
高齢者虐待を予防する						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 50%;">名 称</th> <th style="width: 50%;">単 位</th> </tr> <tr> <td>虐待(疑含む)の相談人数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称	単 位	虐待(疑含む)の相談人数	人					その指標	
名 称	単 位																			
虐待(疑含む)の相談人数	人																			
その指標																				
(4) 結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)														
安心して住み慣れた地域で生活してもらう						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 50%;">名 称</th> <th style="width: 50%;">単 位</th> </tr> <tr> <td>サービスを利用した高齢者の数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称	単 位	サービスを利用した高齢者の数	人					その指標	
名 称	単 位																			
サービスを利用した高齢者の数	人																			
その指標																				
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																				
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値												
(5)の活動指標		人	2	2	3	3	3	4												
(6)の対象指標		人	7,766	8,070	8,600	8,950	9,250	9,550												
(7)の成果指標		人	10	9	15	15	15	16												
(8)の結果の成果指標		人	10	9	15	15	15	16												
(10) 予算費目																				
会計		06 介護保険特別会計(保険事業勘定)					款	04	項	02	目	01								
(11) コスト																				
事業費(決算又は予算額)		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値												
A	財源内訳	単位	25	38	98	98	98	98												
		国庫支出金	千円	20	19	36	36	36	36											
		県支出金	千円	5	9	17	17	17	17											
		地方債	千円	0	0	0	0	0	0											
		その他	千円	0	0	0	0	0	0											
		一般財源	千円	0	10	45	45	45	45											
人件費 B		千円	1,520	1,548	1,548	1,548	1,548	1,548												
正職員従事時間×人数		時間×人	103×4	103×4	103×4	103×4	103×4	103×4												
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0												
その他費用 C		千円																		
トータルコスト A+B+C		千円	1,545	1,586	1,646	1,646	1,646	1,646												
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0												
(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/																		

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 550523 高齢者虐待予防事業	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成18年4月1日 から	高齢者の虐待に関する地域住民への周知度が低い。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 高齢者虐待の防止・高齢者の養護者に対する支援等に関する法律の施行により	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している → 関係機関・住民周知(リーフレット・広報)に 変化している → 内容より虐待予防への意識付け基盤ができた	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	高齢者虐待の防止・高齢者の養護者に対する支援等に関する法律 法的位置づけの中で、介入の必要な高齢者への支援をする
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある → 影響はない	理由又は内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない	理由又は内容	高齢者虐待防止のための地域での見守り支援のネットワークを充実させていく。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない	内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない	内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
		高齢者虐待に係る通報義務等の啓発活動を継続し、市民の理解を高める。また、市民の声が届くように虐待(疑い含む)相談を含む高齢者相談窓口を開設実施する。					